

メンタルヘルス 職場対応セミナー

開催日 **2013年3月25日(月)～26日(火)**
会場 **日本生産性本部93セミナー室(東京・渋谷)**



公益財団法人 日本生産性本部
メンタル・ヘルス推進センター

プログラム

本セミナーは、産業現場に精通した、臨床経験が豊富な精神科医が講師を担当し、心の病気に対する認識を深めながら、現場での適切な対応や具体的な取り組み等をポイントに講義をすすめます。そして、受講者の具体的なケースに対するQ&A方式のアドバイスを中心に、実践面での対応を学んでいきます。2日間、通いのセミナーです。

第1日目プログラム(13:30～17:30)

◎ 症例から考える職場のメンタルヘルス

● 職場不適応症

- 分類と症例、対応のポイント

● 不安障害～不安が引き起こす心の病気～

- 社会不安障害
- 強迫性障害(強迫神経症)
- 全般性不安障害、急性ストレス障害
- PTSD(心的外傷後ストレス障害)等

● うつ病

- なりやすい性格、発病のきっかけ
- 症状の特徴、発症から治療までの流れ

● 統合失調症

- その概念、病因、症状、経過
- 診断基準、薬物治療その他の治療法
- 再発予防、社会復帰

◎ グループ交流

参加者の皆様にグループにわかれていただき、職場でのメンタルヘルス対応を巡る意見交換をもとに、先生への質問を整理していただきます。

第2日目プログラム(10:00～16:30)

◎ Q&A形式による対応研究

2日目のプログラムでは、1日目に皆様からお寄せいただいた質問について先生より直接お答えいただきます。日頃抱えている悩みや課題を是非、お聞かせ下さい。

過去の対応研究例

● 病気(精神疾患)への対応の仕方

- 初期症状のとりえ方
- 治療へむすびつけるためには
医師に対するアプローチの仕方
本人への説得法
- 家族に対するアプローチの仕方

● 職場復帰への段取り

- 治療形態について
- 再発防止のために
仕事の与え方、周囲の配慮の仕方
- 予防保全について
職場で精神疾患の発生しうる状況
素人でもできる予防策

● 症例別の対応の仕方

- うつ状態の社員への対応
- 職場での自殺未遂者への対応
- 不安神経症、パニック障害への対処 等

講師のご紹介

渡辺 登 氏 日本大学 医学部 研究所 教授

大学病院において最先端の医療に携わる傍ら、産業医として、組織におけるメンタルヘルス向上にも取り組む。主な著書に、「専門医が解決!心の悩み」(ナツメ社)、「こころの病気がわかる辞典」(日本実業出版)、「自分が「うつ」に思えてきたら読む本」(日本実業出版)等。

先生にお聞きになりたいこと、 ご相談したいことなど質問を ご準備下さい！！

1日目に質問用紙にご記入いただき、2日目
プログラムにて活用させていただきます。

※当日はぜひ質問をお寄せ下さい（「グループ交流」での意見
交換などをもとに質問を整理していただくこともできます）。
支障のない程度にできるだけ詳しくご記入下さい。いただいた
質問は、セミナー講師とセミナー参加者との情報共有の目的に
のみ活用させていただきます。それ以外の目的で使用すること
は一切ありません。提出は義務ではございませんが、皆様のご
協力をよろしくお願いいたします。

時間の都合上、全ての質問をご紹介できない場合があります。ご了承ください。

これまでに寄せられた質問とセミナー参加者の声

(質問例)

- ・新型うつ病の社員への対応をどうすべきか
- ・休みがちな部下の症状を主治医に尋ねたが、プライバシー保護を理由に説明してくれない。どうしたらよいか。
- ・休職している社員の復職時期や配置をどう考えたらよいか。

(参加者の声)

- ・(1日目の「症例から考える職場のメンタルヘルス」は) それぞれの病気についての説明があり、それぞれの症例や対応策について順を追ってお話いただけただけで非常にわかりやすかったです。
- ・(2日目の「対応研究」は) 職場での対応方法などの質問に対して、先生のご説明、アドバイスが非常にわかりやすく参考になりました。日頃困っていたケースの対応についてのヒントがもらえました。
- ・社会的、物理的な制約も多くある中で、どのような手が打てるのか教えていただき、本当に参考になりました。
- ・「会社は仕事をする場所」、「健康であって初めて仕事ができる」ことを、再認識させられました。

受講要領

対象 人事、安全衛生等の管理者及び担当者
企業内の保健師、看護師などの保健スタッフ
労働組合幹部

申込方法 お申込につきましては、「個人情報の取扱いについて」をお読みいただき、個人情報提供にご同意いただける場合は所定欄に必要事項を記入の上、「受講申込書」を郵送あるいはFAXでお送り下さい。なお、開催日が近くなりますと定員のため、受付を〆切らせて頂くことがありますので、お電話にて確認の上、お申込み下さい。

受講のご案内 受講証及び請求書は開催日2週間前頃に受講者宛に発送いたします。なお、当日受講出来ない場合は、代理出席をご検討下さいますようお願いいたします。代理の方のご出席も難しい場合、開催日の8営業日前までにご連絡下さい。それ以降はキャンセル料を承ります。

受講料
(税込)

メンタル・ヘルス利用会員	42,000円
労働組合	42,000円
生産性本部賛助会員、官公庁	45,000円
一般	50,000円

※上記料金には昼食代、資料代が含まれています。

- 「メンタル・ヘルス利用会員」は、JMI健康調査の実施とは別に、所定の手続きにもとづき入金をお支払い頂いた場合に適用されます。

**お問い合わせ
申込み先**

(財)日本生産性本部
メンタル・ヘルス推進センター
「メンタルヘルス職場対応セミナー」係
〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1
TEL 03-3409-2665 FAX 03-3797-7214
<http://consul.jpc-net.jp/mental/index.html>

キリトリ線

FAX 03-3797-7214

メンタルヘルス職場対応セミナー 受講申込書

年 月 日

組織名

所在地 (〒 -)

TEL ()

FAX ()

E-mail

従業員(組合員)数

受講料 (税込) いづれかに <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> メンタル・ヘルス利用会員 42,000円×	名
	<input type="checkbox"/> 労働組合 42,000円×	名
	<input type="checkbox"/> 生産性本部賛助会員、官公庁 45,000円×	名
	<input type="checkbox"/> 一般 50,000円×	名

	氏名	所属・役職
派遣責任者		
受講者		

キャンセルポリシー

開催日の7営業日前からキャンセル料が発生しますのでご了承ください。

- 開催7営業日前～4営業日前：参加費の30%
- 開催3営業日前～1営業日前：参加費の50%
- 開催当日・不参加：参加費の全額

個人情報の取扱いについて

- ・取得した個人情報は、当本部個人情報保護方針 (<http://www.jpc-net.jp/others/kojinjoho.html>) に基づき、安全かつ厳密に管理いたします。
- ・取得した個人情報は、標記セミナーの参加に関する事務連絡・手続きのみに使用するものとし、他の目的には一切使用いたしません。
- ・必要な個人情報をご提供いただけなかった場合は、標記セミナーにご参加できない場合がございますことをご了承下さい。
- ・取得した個人情報を第三者に提供することはありません。ただし、当本部では当セミナー開催における業務(経理処理、廃棄物処理等)に伴い個人情報を預託することがあります。預託先に対しては、契約等にて個人情報保護に関する監督を行っております。また、取得した個人情報は手続きが済み次第、当本部内において責任をもって廃棄します。
- ・お客様は、当本部に対していつでも、当本部が有しているお客様の個人情報をお客様に開示するよう求めることができます。また開示の結果、当該個人情報に誤りがある場合は、お客様は当本部に対して当該個人情報の訂正または削除を要求することができます。

<個人情報に関する窓口> 公益財団法人 日本生産性本部 総務部 個人情報保護担当窓口 〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3丁目1番1号
TEL : 03-3409-1112 FAX : 03-3409-1986 個人情報保護管理者 公益財団法人 日本生産性本部 総務部長

賛助会員 ご入会のおすすめ

日本生産性本部の活動にご賛同いただく賛助会員制度がございます。事業参加費の割引、会員対象の無料講演会など各種特典がございます。詳細は、本セミナー担当、または組織広報センター(03-3409-1116)までお気軽にお問い合わせ下さい。